

県議会での取り組み

一例です

- 子ども医療費の助成の拡充を提案し続けています。2022年の県知事選挙の政策集に盛り込まれ実現に向け大きく前進しています。
- 県の産業振興に向け実証実験の推進に対する補助の拡充を提案しました。2022年度予算で補助上限が2倍に、また脱炭素分野ではCO2ネットゼロの基金が新設され規模の大きな案件にも機動的に対応できるようになりました。
- 「カスタマーハラスメント」について初めて県議会一般質問で取り上げました。社会の課題として対応するように求め動いています。
- 学校の「定数内講師」の課題の解決に向けた答弁を引き出しました。学校現場は必要な正規教員が大きく不足しています。臨時講師で対応している現状の改善が必要で、正規職員の割合を増やすように取り組む考えが示されました。
- コロナ禍の休校措置が取られた際に各教科の授業動画の活用を提案しました。テレビ（びわ湖放送）やホームページで授業動画が公開されました。
- 制限速度の変更、信号のタイミングの最適化などを実施しました。通学路の安全対策を働きかけています。

その他にも皆さんの声をいただきながら政策提案を行っています。詳しくは、かわい昭成のホームページなどをご覧ください。

未来への責任

かわいの目指す3つの視点

1
ひと



子どもが健やかに
育つ・育てられる環境の整備



こころ・からだ・あたま生きる力と
基礎学力を身につける教育の推進



健康でいつまでも生涯スポーツの
推進と医療・介護など福祉施策の充実

2
しくみ



働くことを軸とした社会を
安定した雇用環境の確保と各種産業の活性化



すべての人に居場所と出番
多様性を尊重した協働社会の構築



地域のことは地域で決める
情報公開と住民主体の地域自治の推進

3
まち



守り伝える滋賀の豊かな自然と
文化・歴史遺産の保全と産業や観光への活用



つくるからつかうまでを考える
新しいエネルギー社会の構築



安全・機能的・コンパクト
将来を見据えたまちづくりの推進

プロフィール

- ◆ 生年月日 1973年7月22日
- ◆ 住所 大津市国分1丁目
- ◆ 家族構成 妻・長男、長女
- ◆ 趣味 読書、バレーボール、子どもと銭湯に行く
- ◆ 好きな言葉 千里の道も一歩から
- ◆ 好きな食べ物 カレーライス

略歴

- 1997年 早稲田大学 卒業
- 1999年 早稲田大学大学院修了
- 2011年～2018年 東レ株式会社入社
- 2019年 大津市議会議員 2期
- 2019年 滋賀県議会議員 1期目



かわい昭成公式
ホームページ

www.a-kawai.net



facebook



Twitter



かわい昭成

公認
国民民主党 推薦
連合滋賀
あき なり